

世界最速^{※1}の、パンチレーザ複合機をご存知ですか？

それはTruMatic 6000 fiberです。

「Punching」「Cutting」「Forming」加工、三位一台。そして、世界最速。※1. 弊社調べ

日本市場に求められる「変種変動」の現場。

そんなユーザーの生産性向上とコストパフォーマンスを重視して設計。

トルンプ社の持てるパンチング加工技術と、

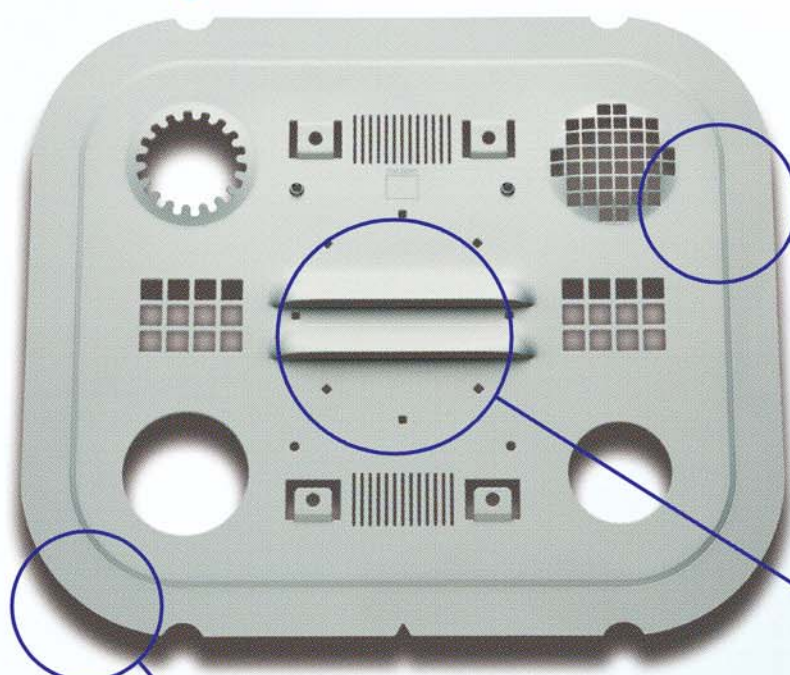
レーザカッティング技術のすべてのノウハウを取り入れ、

これ以上ないほどの高品位性と

多機能性を併せもったマシンになりました。



●ボンデ1mmでの加工サンプル



TRUMPF Private Show

—トルンプ・プライベートショー 2014 開催!—

日程: 7/11(金)12(土) 会場: 横浜本社



ファイバー伝送式ディスクレーザは、従来のCO₂レーザと比較するとレーザ光の波長が1.03μm(約10分の1)と短く、材料への高い熱吸収率を実現。これにより、高速かつ省エネで、材料をレーザ切断できることはもちろんのこと、CO₂レーザでは加工が困難な高反射材である、純アルミ、真鍮、銅といった材料も難なくレーザ切断することが可能。



ダイ(下型)が高速で上下動作する「ディセンディングダイ」機構を標準搭載。パンチ加工のヒットレートを維持しながら、加工材料の裏面側に発生する裏傷を防止し、上向き成形加工の加工範囲を拡大。



「シングルヘッド方式」を採用することにより、高速ヒットレートを実現。また、材料をパンチとダイで挟み込んだ状態で、ビード加工、オフセット加工等の成形加工が可能。一般的なパネの力で戻るパンチ金型と比べ偏荷重に強く、サン幅の狭い加工、薄板加工、追い抜き加工等に最適。

◆加工サンプル所要時間 1枚あたり平均1分!^{※2}

※2. サンプルは9枚同時加工を実施。9枚あたりの加工時間、8分55秒。

「レーザネットワーク」で、レーザの常識が変わる

1台のレーザ発振器からレーザビームを複数台のマシンでタイムシェアリングすることを可能とした「トルンプレーザネットワーク」。
トルンプ社の独創的な発想が、設備のフレキシビリティ向上とイニシャルコスト削減を実現させる——



パンチレーザ複合機
TruMatic 6000 fiber



レーザ発振器
TruDisk 3001



レーザハンド溶接
TruLaser Handy



レーザ溶接ロボット
TruLaser Robot

TRUMPF

トルンプ株式会社

〒226-0006 横浜市緑区白山1-18-2

TEL. 045-931-5710 FAX. 045-931-5714

E-mail info@jp.trumpf.com

www.jp.trumpf.com